



# 原町小だより「はらまち」

川口市立原町小学校  
全校児童数433名

— すべての子供の学びを保障する 笑顔あふれる原町小学校 —

HPアドレス <https://haramachi-kawaguchi.edumap.jp/>

## 自由研究

加田 明

2学期がスタートしました。子供たちにとっては夏休み中の生活リズムから学校生活のリズムに慣れるのに少し時間がかかるかもしれませんが、あわてずにゆっくりと学校生活に戻れるようにしていきたいと思います。

新型コロナウイルス感染症は未だ予断を許さない状況が続いていますが、2学期は、「運動会」「音楽会」「なわとび大会」「持久走大会」5年生は「大貫海浜学園」6年生は「修学旅行」の宿泊学習もあります。子供たちが一人一人の力を発揮して取り組む姿を今から楽しみにしています。

さて、8月19日放送のNHK「チョコちゃんに叱られる！」で『自由研究ってなに?』という問題が出ました。私も知らなかったのですが、1947年から4年間だけ「自由研究」という教科が学校にあったそうです。(現在81歳以上になる方が学校で学んだ世代になります)しかし、子供たち個人個人に合わせて自由研究を指導するのは難しく、かといって全員が同じ研究内容にしてしまうと個人的な興味関心などを無視してしまうこと、またその頃は高度経済成長期へ突き進んでいた時代で、社会に出るために多くの知識が求められるようになったこともあって、4年後の1951年に削除されてしまったそうです。夏休みであればまとまった時間もあるので自由研究をするには適しているということで夏休みに宿題の定番として今でも残っているとのことでした。

8月20日の朝日新聞には教育学者の西郷南海子さんの「自由研究の『自由』って何だろう」というコラムが掲載されていました。「自由と言われても、何をやればいいのかわからへん。」と悩む小学校1年生の息子さんに「好きなチョコミントアイスで実験でもやってみたら?」と提案をしてあげたそうです。それから各社のアイスを毎日少しずつ買って食べ比べをしたり、画用紙にパッケージを張って比べたり、ミントとチョコの味のバランスについてメモしたりして、のめりこんで研究をしたそうです。しかし、夏休み中盤に息子さんは「これを学校に出すのはおかしいと思う。」と言って中断してしまいます。息子さんはどうやら学校で「浮く」ことを心配したようで、「恥ずかしい」とも言っていたそうです。「なんで?面白いのに!」「学校にあなたしかいないと思うよ」と言って何度も推したそうですが、結局「戦時中の食べ物」というテーマで自由研究をやり直したそうです。しかし、息子さんのチョコミントアイスの研究は今も続いているそうで、新商品が出るたびに家族で味をみて書き込み、パッケージを張る画用紙の数は10枚まで増えたそうです。西郷さんは「誰に見せるわけでもなく、ただ好きだから続けている。これこそが本当の自由研究かもしれない。」とコラムの最後でおっしゃっています。

学校の教科には「自由研究」はなくなりましたが、「総合的な学習の時間」があります。予測不可能な時代に直面している子供たちに、探究的な見方・考え方を働かせ、自ら課題を見つけ、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を育成することを目標にしています。また、高等学校の「総合的な学習の時間」が2022年度から「総合的な探究の時間」に変わりました。「学習」という言葉が「探究」に置き換わることで、自ら探究するテーマを設定する点に重きを置いています。そして、自ら考え、自ら判断して行動し、よりよい社会や人生を切り拓いていく力を育てることが強調されています。

以前、学校だよりでも紹介しましたが、子供たちが自ら作って校長室まで届けてくれている本(絵本)もだいたい冊数が増えてきました。内容や形式なども自分で考えているので型にはまらない子供らしい発想豊かなものが多く、絵や文章もユニークな発想やかわいらしいもの、中には深い内容や絵も細かいところまで緻密に描かれたものなど様々です。私はこれこそ授業ではないけれど子供たちの創造性豊かな「自由研究」だと思っています。図書室で閲覧できるようにはなっていますが、2学期に行う「校内作品展」でも保護者の皆さんにご紹介しようと思っています。ついでに私の作っている「はらまっち」の作品もだいたい増えてきたのでこちらも展示を計画しています(これも私の自由研究!! かもしれません)。2学期も子供たちが自ら夢中になって学んだり、取組んだりする姿を大切にしながら、子供の能力を高め、様々な困難にも立ち向かっていける力を身に付けさせていきたいと思っています。



# 9月の行事予定

1	木	特別日課4時間 2学期始業式	16	金	朝読書 5-1全員パトロール
2	金	朝読書 給食開始 1・2年発育測定 定例理事会(メール配信)	17	土	
3	土		18	日	
4	日		19	月	敬老の日
5	月	朝読書 3・4年発育測定	20	火	朝の運動 1年生活科学習(虫取り)
6	火	5・6年・なかよし学級発育測定 埼玉県学力・学習状況調査 GBT 化に向けた確認調査(4~6年)	21	水	音楽集会 避難訓練 クラブ活動
7	水	朝会 委員会活動	22	木	朝読書 5-2全員パトロール 個人なわとび大会
8	木	朝読書 業間運動	23	金	秋分の日
9	金	朝読書	24	土	
10	土		25	日	
11	日		26	月	朝読書 教育実習開始
12	月	朝読書	27	火	朝の運動 5年地区陸上大会
13	火	朝の運動 	28	水	朝会 クラブ活動 なかよし遊び
14	水	児童集会 代表委員会 6年 修学旅行保護者説明会	29	木	朝読書 個人なわとび大会
15	木	朝読書 業間運動	30	金	朝読書
<b>10月・11月の主な予定</b> 10 / 5日(水) 1年校外学習 12日(水) 就学时健康診断 17日(月) 5年大貫海浜学園 22日(土) 運動会 24日(月) 振替休業日 29日(土) 運動会予備日 11 / 1(火)・2日(水) 6年修学旅行 8日(火) 2年校外学習			18日(金) 校内音楽会 19日(土) 公開音楽会 21日(月) 振替休業日 24日(木) 持久走大会 ※運動会や音楽会、修学旅行など、行事ができるように準備を進めていきますが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、変更(日程変更や内容変更)や中止になることもあります。ご了承ください。		

## 新型コロナウイルス感染拡大防止のためのお願い

新型コロナウイルス感染症については、全国的に新規感染者数が増加傾向にあります。児童の感染者数についても増加が懸念されています。

基本的な感染予防対策は、3密の回避、マスクの適切な着用、手洗いなどが有効とされており、学校では改めて衛生管理マニュアルの内容に従って感染症対策の内容を確認し、その徹底を図ってまいります。

また、学校における感染拡大を防ぐためには、外からウイルスを学校内に持ち込まないようにすることが極めて重要です。そのためには、各家庭のご協力が不可欠です。お子様が発熱や倦怠感、喉の違和感などの風邪症状があり、普段と体調が少しでも異なる場合には登校を控え、かかりつけ医等の身近な医療機関に直接電話相談し、医療機関を受診するようお願いいたします。

以下の場合には、お子様をお休み(出席停止)させていただき、学校への連絡をお願いいたします。

- 児童又は同居されている家族(兄弟・姉妹含む)が、
- ・風邪等の症状で体調不良の場合
  - ・新型コロナウイルス感染者となった場合
  - ・PCR検査を受けることになった場合
  - ・濃厚接触者となった場合

また、児童が陽性となったが、土日・祝日等のため、学校に連絡がとれない時には、学校保健課ホームページ上にある「新型コロナウイルス感染陽性者連絡フォーム」

<https://logoform.jp/form/zRQD/6844>を活用してください。ご協力をよろしくお願いいたします。

## 子供たちの心のケアをお願いします

2学期が始まり、家庭での生活が長かったことや新型コロナウイルス感染者の増加などから不安を感じている子供たちもいるのではないのでしょうか。この時期、心理的に不安定になる子供も見られます。お子様の様子を日頃以上に見ていただくとともに、話をたくさん聴いてあげてください。学校と家庭で連携し、子供たちの心身の成長に努めていきたいと思っております。

また、保護者の皆様も感染防止への対応等ご負担が続いていることと思っております。保護者の皆様自身の心の健康にも御留意いただけますようお願い申し上げます。

## 教職員の異動等のお知らせ

どうぞ、よろしくお願いいたします。

## はらまっち相談コーナー

7月のいじめに関するご相談は、4件でした。いじめに限らず、悩みや相談がある場合は、いつでもご相談ください。(相談は誰にしてもかまいません。)

